

Mini-WAN

国土交通省中部地方整備局
三河港湾事務所発行 (No.208)

三河港湾事務所だより

2024年10月号

「パワステがまごおり」に初出展！！

9月22日(日)に蒲郡市海陽町のラグーナビーチ（大塚海浜緑地）をメイン会場とした「パワステがまごおり」が開催されました。

「目指せ！ニッポンのモンテカルロ」と銘打ったこのイベントは、モータースポーツを活用した地域振興を目的に、ラリーカーによるデモンストレーション走行、スカベンジャーラリー、クルージング体験、はたらく車の展示、企業ブースの展示といった多彩なイベントが行われました。ときおり雨風が吹く不安定な天気でしたが、会場には親子連れのお客さんがたくさん来場し、楽しんでいました。

企業ブースに三河港湾事務所からもブース出展し、みなとの役割や、三河湾の特徴についてパネルや地図を用い説明をしました。

企業ブースにはトヨタ自動車(株)や三菱自動車工業(株)など自動車関連企業が多く出展し、クラシックカーやラリーカーの展示をしていました。

お足元の悪い中、三河港湾事務所ブースにお運びいただきまして、心よりお礼申し上げます。



蒲郡市長によるラリー出発式



三河港湾事務所ブース

安全パトロールを実施しました

8月23日(金)、工事受注者と事務所職員による『工事安全パトロール』を実施しました。『工事安全パトロール』は、工事の労働災害事故防止のために毎月1回程度行っています。今回は、衣浦港の岸壁で実施中の工事をパトロールしました。

この工事は老朽化した岸壁の下に潜り込み補修を行うため、岸壁と海との狭い空間に足場を設置して作業をしています。足場の下は海のため、足場がしっかりと設置されているか、救命胴衣はきちんと着用しているか、※救命浮環（きゅうめいふかん）がわかりやすいところに準備されているかなどを確認しました。また、台風10号も発生し衣浦港に接近する恐れがあったため台風対策として流出しそうな資機材がないかなども併せて確認しました。

現場は風が通らない空間で湿度が高く蒸し暑いいため、暑さ指数（WBGT）の計測機器を携帯し、熱中症の危険がある場合には休憩をこまめにとるなど作業員の体調管理にも気を付けて作業をしていました。

三河港湾事務所では、今後も定期的に安全パトロールを実施し、労働災害事故防止に努めてまいります。

※救命浮環（きゅうめいふかん）とは…海に転落した人を救助するための浮き輪



工事安全パトロールの様子



暑さ指数を計測する機器

三河港湾事務所ホームページ <http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>
三河港湾事務所公式Facebookページ
<https://www.facebook.com/mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>



みかわこうわん

三河港湾

検索



国土交通省 中部地方整備局
三河港湾事務所
公式Facebookページ



「海と日本人に関する意識調査」という調査をご存じでしょうか。

この調査は、「公益財団法人 日本財団」が、四方を海に囲まれ海の恩恵を受けて生活している日本人が、海に対して持っている意識や行動の実態を明らかにすることを目的に、2017年より2年に1度実施されてるものです。

4回目の調査となった2024年の今回は、海への興味・関心等が全国的に低下している一方、高校生などの若い世代において、海への興味・関心が比較的高いことが明らかになりました。

他にも調査の中には、海に対する愛着や体験に関する回答をもとに都道府県毎にスコア化し、ランキングにした結果も公表されており、愛知県においては愛着スコア38位、体験スコア34位となり、全国的に見ても、海への関心が薄いことが伺える結果となりました。

そんな海離れが進む中、同財団では、三河湾・伊勢湾に囲まれた愛知の海の豊かさや多様性を伝えることで興味を持ってもらい、海と共生するムーブメントを起こすことを目的とした、「海と日本PROJECT in 愛知」という取組を行っています。8月号で紹介した「渚の交番 UMICAN (うみかん)」もこちらの取組の一環で、海を中心とした地域づくりの拠点として、海の魅力についての発信をされています。

これらのような取組等で海に触れ、身近な海へ足を運んでみてはいかがでしょうか。

海と日本PROJECT in 愛知県

1 沖縄県 262.3	16 岩手県 168.2	31 千葉県 154.3
2 長崎県 201.8	17 青森県 168.1	32 長野県 153.3
3 宮城県 193.5	18 新潟県 167.7	33 鳥取県 152.8
4 福岡県 191.9	19 熊本県 167.4	34 佐賀県 152.4
5 神奈川県 188.4	20 愛媛県 167.3	35 秋田県 151.8
6 東京都 187.3	21 大阪府 166.8	36 静岡県 147.6
7 兵庫県 185.8	22 茨城県 166.5	37 三重県 146.3
8 高知県 183.3	23 北海道 166.4	38 愛知県 145.3
9 福井県 176.9	24 大分県 165.2	39 岡山県 144.0
10 香川県 175.7	25 広島県 163.6	40 京都府 142.9
11 埼玉県 173.1	26 島根県 162.6	41 徳島県 141.3
12 山形県 172.7	27 奈良県 161.3	42 山梨県 138.9
13 和歌山県 172.0	28 山口県 160.8	43 富山県 138.6

海への愛着 愛知県38位

46 栃木県 132.1
47 群馬県 130.4

海と日本人に関する意識調査結果（日本財団HP）



【告知】川と海のクリーン大作戦があります

「川と海のクリーン大作戦」とは地域との連携による河川・海岸の保全を目的に水辺の清掃活動を行っているものであり、今年度も実施されます。

長良川の河川敷から始まったこの活動も今年度で26回目の開催となり、昨年度は木曽川水系や三河湾の海岸など10河川2海岸で活動しました。

今回は、木曽川・長良川・揖斐川・鈴鹿川・雲出川・櫛田川・宮川・庄内川（土岐川）・矢作川・豊川及び伊勢湾海岸・三河湾海岸で活動します。

※実施日は市町村で異なりますので、詳しくはホームページをご覧ください。

毎年秋に開催されていますが、この時期に清掃活動を行う理由があるのをご存じですか？ 川や海岸の清掃には適切な時期が1年で3回タイミングがあります。出水期前の4～5月、梅雨明けの7月、出水期後の10月です。特に10月は出水期に流されてきたゴミの他にも、川遊びで出たゴミや台風で漂着したゴミなど多くのゴミが見られる時期です。そんな時期に清掃活動を行うことで、川や海の環境を守ることに繋がります。

また、10月を過ぎると比較的水辺のゴミが出にくい時期になることから、この時期に清掃することで長期にわたってキレイな環境を保つことができます。

近くにお住まいの方や興味のある方は、ぜひご参加ください。



〈川と海のクリーン大作戦HP〉

<https://www.cbr.mlit.go.jp/clean/index.htm>

海とみなとの相談窓口

全国共通フリーダイヤル

おおいに よくなれ みなと
0120-497-370

受付時間※ 9:00～12:00と13:00～17:00(土・日・祝祭日を除く)
※一部の地域を除きます。

国土交通省
中部地方整備局



三河港湾事務所

〒441-8075 愛知県豊橋市神野ふ頭町1番地1
TEL 0532-32-3251

衣浦港事務所

〒475-0831 愛知県半田市11号地2番地
TEL 0569-21-2311

<http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>